

clear Bee

「肌悩みのカギは
「皮脂」にありました」



使わないなんてもったいない!!

大人肌のお守り

クリアビー
アミュレットオイル
SQC

「皮脂」は肌にとって天然の保湿クリーム。
潤い・ハリ・ツヤ・透明感……。
若々しい肌を保つために必要な「皮脂」は
加齢とともに減少・劣化してしまうことで
あらゆる肌悩みの原因となります。

<こんなお悩みは皮脂不足が原因かも>

- ❖ とにかく乾燥が気になる
- ❖ 肌がゴワついてメイクのりが悪い
- ❖ 肌が固く化粧水や美容液が浸透しない
- ❖ 皮脂が浮いてメイクが崩れやすい
- ❖ 毛穴の開きや顔色の暗さが気になる
- ❖ 角栓がでやすく、顔がザラつく
- ❖ Tゾーンはベタつくのに頬や口元は乾燥している



今日からはじめる
「皮脂ケア」

クリアビー
アミュレットオイルSQC

【美容オイル】 15mL 定価 5,280円(税込) 4,800円(税抜)

上質な植物オイルを配合



シュガースクワラン
ザウキビ由来のスクワランオイル。
肌のやわらかさと潤いを保ち、
新陳代謝を活発にする効果があります。



カメリアオイル(椿油)
皮脂に近い成分のオレイン酸を
多く含み、肌の保護や保湿力、
殺菌作用などに優れています。



クリアピー アミュレットオイル使用方法

① 洗顔後、もしくは化粧水で肌を整えた後、オイルを2〜3滴手にとり、手のひらで温めるようにしてのばします。



② 顔の内側から外側に向かってやさしく肌になじませます。手にあまったオイルは首からデコルテにのばしてください。



③ 肌を包み込むように、ハンドブッシュをしてオイルをなじませます。



★さらに… 乾燥しがちで肌がゴワつく場合は、「化粧水→クリアピー アミュレットオイル→化粧水」と重ね使用をすると、固くなった肌がやわらかくなり、化粧水や美容液の浸透*が高まります。*浸透=角質層まで

使い方いろいろ 顔にも髪にも体にも…



オイルパックでふっくらやわ肌

少し多めのオイル(4〜5滴)で顔の内側から外側に向かってマッサージします。その後、蒸しタオルを顔にのせて2〜3分リラックス。毛穴が開き、肌がほぐれるのでオイルがぐんぐん浸透*。ふっくらやわ肌にも!! *浸透=角質層まで

びっくりサラツヤ髪

シャンプー前に髪を掻き分けながら頭皮に数箇所オイルを垂らします。マッサージするようになじませ、パサつく毛先にも採み込み、なじませます。5分ほど置いてからシャンプーします。

ひじ・ひざツルピカ ボディ&パーツケア

ひじ・ひざ・かかなど乾燥しやすい部分や全身のボディケアとしてもお使いいただけます。入浴後、軽くタオルドライした水分が残っている状態の肌に、オイルを数滴なじませます。

Q1 クリアピー アミュレットオイルってどう使えばいいの？

A 洗顔後や化粧水の後に使うのがおすすめ。さらに肌に水分が残っている状態でオイルをなじませると、スッと浸透*します。乾燥がひどく肌がゴワつく場合は「化粧水→クリアピー アミュレットオイル→化粧水」と重ね使用をすると、肌がやわらかくなり化粧水や美容液の浸透*が高まります。

*浸透=角質層まで

Q2 朝使うとメイク崩れしませんか？

A メイク崩れは、肌の水分量と油分量のバランスが崩れることにより、過剰に皮脂が分泌され起こります。クリアピー アミュレットオイルで皮脂を補うことでバランスが整い、メイク崩れを抑えられます。朝・夜のケアを続けて化粧直しがいらぬ肌へ!!

Q4 オイリー肌なので余計オイリーになりそう…

A オイリー肌の方の中には、乾燥が原因で皮脂が過剰に分泌されている「隠れ乾燥肌」のケースが多いです。化粧水の後にクリアピー アミュレットオイルを使うだけで、過剰な皮脂分泌をコントロール。嫌なベタつきサヨナラ～!

Q5 ベタついてポツポツが出やすくなりませんか？

A クリアピー アミュレットオイルのベースとなる植物油は、皮脂に近い成分でむしろサラツとした使い心地です。保湿をしながら皮脂のバランスを整えるので、皮脂分泌がスムーズになりポツポツを抑えられます。

Q3 毛穴の開きって乾燥が原因なの？

A 皮脂の分泌が減ると水分が奪われ乾燥が加速します。肌表面の角質は乾きやすく、縮んで硬くなることで毛穴の開きが目立ちます。クリアピー アミュレットオイルは皮脂不足を補い、肌の水分量と油分量のバランスを整え、角質の水分を保持するので、一日中ふっくら毛穴レスをキープ!

Q6 「あぶら焼け」や「日焼け」が心配です

A あぶら焼けは、不純物を含む鉱物油が原因で起こります。クリアピー アミュレットオイルは、上質な植物油だけを使用していますので、安心してお使いいただけます。またカメリアオイルに含まれる脂肪酸には、紫外線から肌を守る働きもあります。(もちろん日中は日焼け止めの使用をお忘れなく!)

